



まれーしあでい マレーシアDAY



さかた まれーしあぶんか
～酒田でマレーシア文化にふれよう～

6月24日（日）交流ひろばにて、マレーシア出身のリチャード・チンさんを講師にお招きして「マレーシアDAY」を開催し、14名の方が参加しました。

今回はリチャードさんの出身地サバ州に焦点を当てて、珍しくも美しいボルネオ島の自然や文化について、動画や写真を見ながらお話してもらいました。



講師のリチャード・チンさん。マレーシア出身、川西町在住。川西町の国際交流協会では活躍されています。



マレーシアは多民族・多文化の国。少数民族もたくさん住んでおり、学校の授業も多言語で行われるそうです。



リチャードさんの出身地サバ州は自然の豊かな場所。珍しい植物や果物、動物などがたくさん生息しています。

上段左から、ジャックフルーツのお菓子、ドライフルーツ、甘辛い小魚。下段左からサバ州産のコーヒー、紅茶。リチャードさんが帰郷の際にサバ州で買ってきてくれました。



サバ州産のコーヒーと紅茶は収穫量が少ないため、外部にはほとんど出回らないとのこと。洗みやえぐみがなく、美味しくて大好評でした。

ジャックフルーツはサバ州があるボルネオ島でしか取れない、とっても大きなフルーツです。



マレーシアのおやつとお茶を頂きながらの質問コーナーでは、参加者のみなさんからたくさんの質問をいただきました。マレーシアのこと、サバ州のこと、リチャードさんのことなど、いろいろなお話が飛び出して、楽しく交流できました。